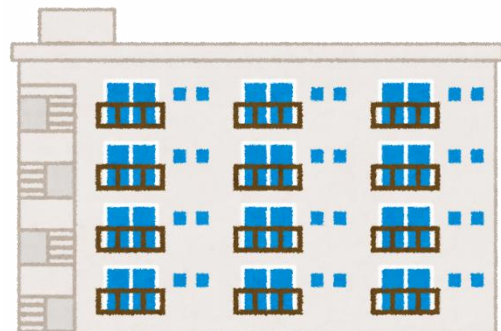


「八千代市の団地～原野から一大住宅地に～」関連ブックリスト

I 郷土の団地を知ろう！

- (1) 八千代のテラスハウス
～テラスハウスと共に歩んだ家族の記録
八千代市郷土博物館／著 2011年1月
➡八千代台団地・勝田台団地のテラスハウスの建物と生活の記録。
- (2) 八千代市村上団地中央商店街診断報告書
千葉県中小企業総合指導所／著 1991年2月
➡村上団地と商店街を詳しく調べた貴重な資料です。
- (3) 千葉県住宅供給公社 30 年史 1983 年 4 月
千葉県住宅供給公社 40 年史 1993 年 1 月
➡八千代台団地等を造成した公社の社史。県内の各団地を詳しく記録。
- (4) 人間文化圏をめざして ラーバン千葉21 千葉ニュータウン 25 周年
記念誌
千葉県企業庁 住宅・都市整備公団／著 1995 年 8 月
➡千葉ニュータウンの造成に関する記録。
- (5) 目で見える習志野・八千代の 100 年 習志野市・八千代市
郷土出版社 2008 年 12 月
➡郷土の移り変わりを写真で見る大型本。団地に関する写真もあります。
- (6) 京成電鉄 115 年の歩み
京成電鉄 2025 年 3 月
➡京成電鉄の社史ですが、沿革に関し、住宅開発等にも触れられています。



2 団地に住もう。建物や生活を知ろう！

- (1) 再現・昭和 30 年代 団地 2DK の暮らし
青木俊也／著 河出書房新社 2001 年 5 月
➡団地の集大成とも言える資料。この 1 冊で団地とその暮らしを網羅。
- (2) 東京人（雑誌）2023 年 10 月号
特集 赤羽台団地を歩いて学ぶ団地の設計史
➡雑誌ですが、団地の作り方を物凄く詳しく特集しています。
- (3) 僕たちの大好きな団地（洋泉社 MOOK）
洋泉社 2007 年 4 月
➡ちょっとマニアックな視点の団地のガイドブック！
- (4) 団地ノ記憶
長谷聰 照井啓太／著 洋泉社 2008 年 4 月
➡団地の写真集。眺めているだけで懐かしい記憶が蘇る。
- (5) スターハウス 戦後昭和の団地遺産
海老澤模奈人／編著 他 鹿島出版会
➡星のような形の団地建築スターハウス。米本団地等にもありました。
- (6) 団地の見究
大山顕／写真と文 東京書籍 2008 年 4 月
➡これもマニアックな団地の写真集。団地のダンディ度？等チャート有。
- (7) 団地の給水塔大図鑑
小山祐之／著 シカク出版 2018 年 10 月
➡団地に欠かせない給水塔。この本を手にする貴方、立派な団地マニアです。
- (8) 54 歳おひとりさま。古い団地で見つけた私らしい暮らし
きんの／著 扶桑社 2023 年 10 月
➡団地一人暮らしの著者のブログの書籍化。団地暮らしのリアルの記録。
- (9) 昔の暮らしと道具 4 町の暮らしと道具
大島建彦／監修 大角修／文 小峰書店 2014 年 4 月
➡児童書。昭和の間取りや生活ぶりが分かりやすく解説されています。
- (10) 団地ママ奮戦記
滝いく子／著 新日本出版社 1976 年
➡団地が元気だった 70 年代の描写。空気感がわかる方には懐かしい。

3 小説や物語で団地を楽しむ（紹介文は TRCMARK 等より引用）

(1) たんぽぽ団地

重松清／著 新潮社 2015 年 12 月

➡団地がなくなる前に、映画を撮ろう！昭和の子どもたちの人生はやり直せる。

(2) 団地で暮らそう！

長野まゆみ／著 毎日新聞社 2014 年 3 月

➡築 50 年の団地に移り住んだ平成の青年・安彦くん。団地が団地のことを語る、なつかしさいっぱい、謎いっぱいの団地小説。

(3) 思い出は満たされないまま

乾緑郎／著 集英社 2015 年 4 月

➡神社で神隠しに遭う少年、ホームレスの奇妙な生活を垣間見る青年、意外な過去を持つ金髪の老人。この団地にはすべてが詰まっている、喜びも哀しみも-。

(4) めぐりんと私。

大崎梢／著 東京創元社 2021 年 4 月

➡3 千冊の本を載せて走る移動図書館「本バスめぐりん」との出会いは、屈託を抱えた利用者たちの心を解きほぐしていく

(5) さよなら、おばけ団地

藤重ヒカル／作 浜野史子／画 福音館書店 2018 年 1 月

➡みんなに「おばけ団地」とよばれている桜が谷団地には、ちょっとこわいウワサ話があるのです。消えてしまった子どもたちの幽霊だという「おくりっこ」、まぼろしの「四号棟」…。

(6) ベランダに手をふって

葉山エミ／作 植田たてり／絵 講談社 2021 年 1 月

➡父親を亡くした輝は、同じく父のいない同級生の香帆と仲良くなる。香帆は、母親と二人で再出発するために、運動会での二人三脚競走に強い想いをかけていた。しかし運動会の日に…。

(7) 常盤団地の魔人

佐藤厚志／著 新潮社 2024 年 7 月

➡団地の僕たちは、どうしてあんなに馬鹿で痛くてゴキゲンだったんだろう。宿敵・管理人との対決、雑木林のひょうたん池の謎…。気弱な少年・蓮が、悪ガキの世界へ踏み出す小さな冒険の一步。

(8) 原宿団地物語

ヒキタクニオ／著 徳間書店 2005 年5月

➡青山キラー通り沿い。高度成長期に建てられた原宿団地。大都会のど真中に
取り残されたオアシスのような集合住宅だ。住人もみんなどこか一風変わって
いる…。

(9) 団地メシ!

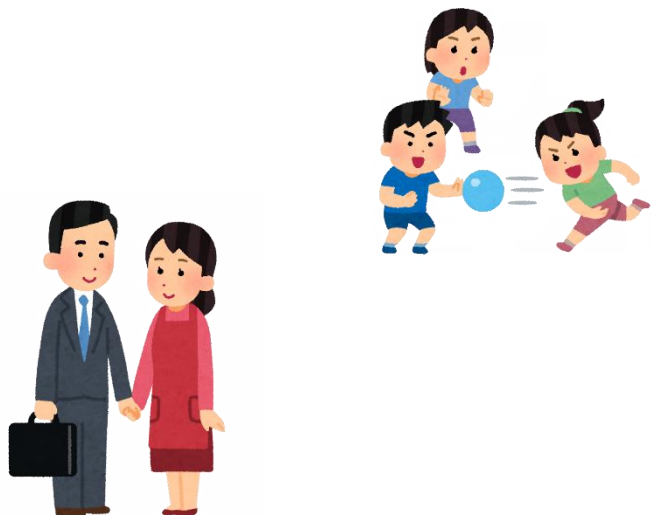
藤野千夜／著 角川春樹事務所 2025 年 4 月

➡高校になじめず休んでいる 16 歳の花は、おばあちゃんと、いろいろな団地を
のんびりめぐって、お寿司、蕎麦、カレー、ケーキ、ラムネなど、おいしい御飯や
スイーツを楽しむことに…。

(10) タイム・オブ・デス、デート・オブ・バース

窪美澄／著 筑摩書房 2022 年12月

➡都心の古ぼけた団地で、姉と二人つつましく暮らすみかげ。明るい未来が
思い描けず「死」に惹かれる彼女の前に、団地警備員を名乗る老人が現れ、
日常は変わり始めていく…。



4 団地を調べる

(1) 団地の空間政治学

原武史／著 NHK 出版 2012 年 9 月

➡高度成長期に燦然と輝いていた団地文化とは何だったのか？政治思想的観点から団地を考察する。常盤平団地や高根台団地も取り上げられています。

(2) 団地の時代

原武史 重松清／著 新潮社 2010 年 5 月

➡日本人にとって団地とは何だったのか？高度成長期に既に少子高齢化，戦後日本社会の行く末を予感させたという。政治学者と作家の団地への思いを綴った対談。

(3) 総中流の始まり 団地と生活時間の戦後史

渡邊大輔 相澤真一 森直人／編著 青弓社 2019 年 11 月

➡1965 年の団地居住者生活実態調査を復元し、当時の労働者や母親の生活実態、子どもの遊びや学習の様子などを実証的に解明する。戦後日本のスタンダードとなった「総中流」とは。

(4) UR 団地の公的な再生と活用 高齢者と子育て居住支援をミッションに

増永理彦／著 クリエイツかもがわ 2012 年 12 月

➡団地の諸問題に触れながら、団地を再生し、地域社会に活かす仕組みを提起する。

(5) 奇跡の団地阿佐ヶ谷住宅

三浦展／編著 大槻敏雄 志岐祐一 松本真澄／著 王国社 2010 年 1 月

➡「奇跡の団地」と称された阿佐ヶ谷住宅。設計に関わった者はいずれも後に各界で巨匠となった者たちばかり。長年愛され続けた団地を探る。

(6) 芝園団地に住んでいます 住民の半分以上が外国人になったとき何が起きるか

大島隆／著 明石書店 2019 年 10 月

➡外国人と団地。八千代市でも直面する課題である。川口市にある芝園団地の一住人である作者が問いかけるリアルな記録。

(7) 団地再生まちづくり 1～5 水曜社

➡団地を再生する道を各界の専門家たちに問う。